

平成 28 年度国際協力報告会（中部地区）

平成 29 年 2 月 18 日、当国際ボランティア支援事業部が実施している、NGO 海外援助活動助成及びかつての国際ボランティア貯金寄附金の配分を受けた名古屋近郊の NGO の代表者やスタッフ、また一般の方々を対象とした、第 1 回国際協力報告会（中部地区）を、名古屋の「AP 名古屋」にて開催いたしました。



初めに、独立行政法人国際協力機構 JICA 中部国際センター 市民参加協力課 市民参加協力調整員の佐藤 邦子様、「国際協力活動を実施している NGO 支援について～JICA 基金・草の根技術協力事業～」と題して、ご講演をいただきました。

まず、JICA が行っている国際協力についてご説明いただき、JICA の市民参加協力事業と、NGO 連携事業についてご紹介をいただきました。市民参加協力事業とは、「国際協力を日本の文化に」を理念として、色々な国や、途上国と協力し合って生きていきましょう、といった思いを市民の皆様感じていただくための事業であることをご説明いただきました。

次に、平成 28 年度 NGO 海外援助活動助成団体である、「認定 NPO 法人アイキャン」の海外事業部 吉田 文様より、「フィリピンの路上の子どもたちと『ともに』」と題し、ご講演をいただきました。フィリピンでは路上で暮らす子どもたちが 25 万人いると言われていいます。そういった子どもたちの保護のため、児童養護施設を開所しています。また、路上の子どもたちへ識字教育や、基礎教育なども行っています。

現在は、子どもたちの雇用創出のため、カフェをオープンし、メニュー開発やマーケテ

イングの強化など、より良い運営のため活動を行っています。

最後に、平成 28 年度 NGO 海外援助活動助成団体である、「スリヤールワ スリランカ」の代表 服部 和子様より、「スリランカ支援活動に感謝の心とともに」と題し、ご講演をいただきました。平成 8 年に、「スリヤールワ スリランカ (輝ける友達 スリランカ)」を設立し、平成 18 年に、スマトラ沖地震による津波被害の復興支援のため、託児所をオープンしました。子どもたちの可愛らしいたくさん写真とともに、託児所のレッスン風景をご紹介いただきました。

現在は、託児所の環境を整備するため、敷地内への動物の侵入を防ぐ柵の設置工事や、園児の増加に伴う手洗い場の増設工事などを行っています。



報告会終了後は、参加者の方と意見交換会を行いました。

名古屋での開催は今回が初めてとなりましたが、ご講演いただいた、認定 NPO 法人アイキャン様、スリヤールワ スリランカ様を初め、色々な団体の方にご協力をいただき、たくさんの方に参加していただくことができました。誠にありがとうございました。

これからも、海外で活動する NGO について、また、当財団が行っている NGO への助成事業について、より多くの方々へ知っていただけるよう活動を行っていきます。